

伊方町防災 WebGIS
操作マニュアル（スマートフォン版）
Ver 1.0

平成 31 年 2 月

伊方町

目次

1	はじめに.....	1
2	システム概要.....	1
2.1	推奨ブラウザ.....	1
3	画面構成.....	2
3.1	レイヤリスト.....	3
3.2	ツールバー.....	4
4	操作方法.....	5
4.1	地図の操作.....	5
4.1.1	指を使った操作.....	5
4.1.2	ナビゲータを使った操作.....	6
4.2	距離計測.....	7

1 はじめに

このたびは、「伊方町防災 WebGIS」をご利用いただき、ありがとうございます。

本マニュアルは、「伊方町防災 WebGIS」をスマートフォン又はタブレットでご利用いただく上での 留意事項、各機能の操作方法について説明したものです。

※WebGIS とは、インターネット上で機能する GIS のことです。Web は(World Wide Web)の略称で、インターネットの別名です。GIS は (Geographic Information System)の略称で、位置や空間に関する様々な情報を、コンピュータを用いて重ね合わせ、情報の分析・解析をおこなったり、情報を視覚的に表示させるシステムのことです。

2 システム概要

「伊方町防災 WebGIS」は、インターネットを通じて、防災関連情報を地域住民に可視化することで、防災対策の意思決定や適切な避難判断、行動を支援し、地域の防災力、減災力を高めることを目的としています。

「伊方町防災 WebGIS」は、Web ブラウザを利用して、インターネット上で、地図を操作、閲覧することができる WebGIS です。一般的な WebGIS では、プラグインを必要としますが、本システムでは、特別なプラグインなどを必要としません。そのため、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットの Web ブラウザのみで簡単に GIS が利用できます。

2.1 推奨ブラウザ

「伊方町防災 WebGIS」は、以下のブラウザを推奨しています。その他のブラウザを使用の場合は、正常に動作しない場合がございますので、ご了承ください。

表 2.1-1 推奨ブラウザ一覧

No	機器	OS	ブラウザ
1	パソコン	Windows7/8/10	Internet Explorer 8～
2	パソコン	Windows10	Microsoft Edge 12～
3	パソコン	Windows7/8/10	Chrome 17～
4	パソコン	Windows7/8/10	Firefox 10～
5	スマホ又はタブレット	iOS6～	Safari 6～
6	スマホ又はタブレット	Android4.1～	Chrome 17～

3 画面構成

「伊方町防災 WebGIS」の画面は、機能ごとに区切られたエリアで構成されています。以下に、各エリアの部品名称と基本的な機能を紹介します。

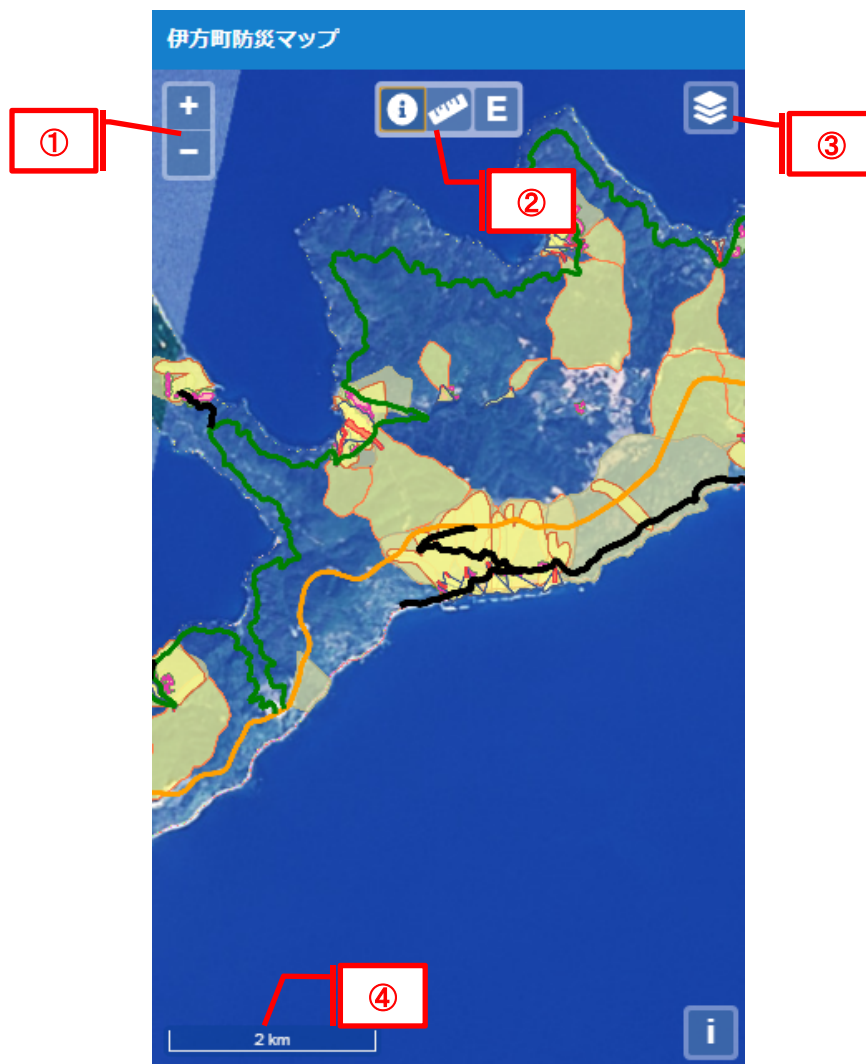
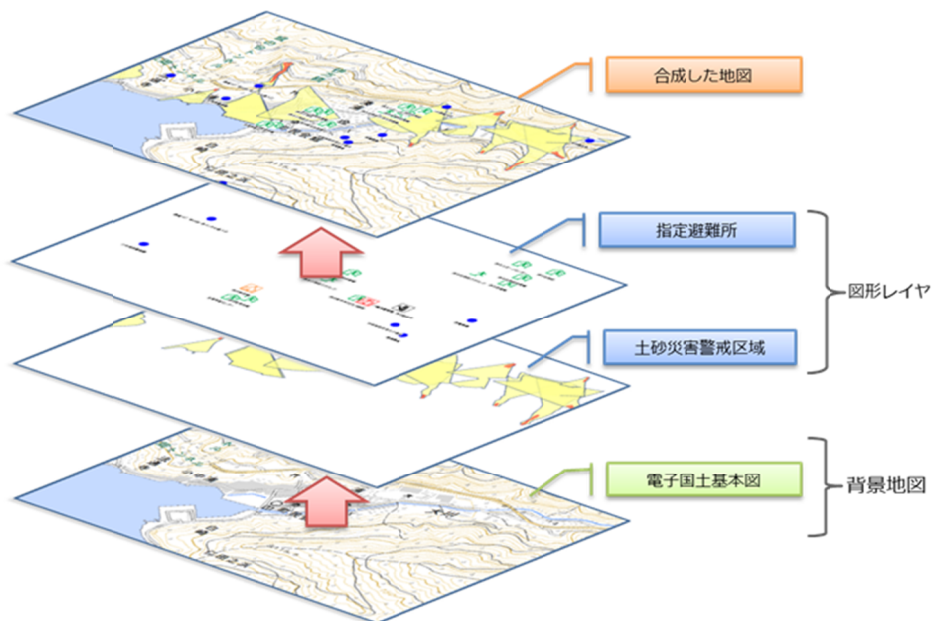


表 2.1-1 画面構成

No	部品名称	機能
1	ナビゲータ	地図の拡大／縮小を行うためのボタンです
2	ツールバー	地図上の操作を行うためのボタンです
3	レイヤリスト	レイヤリストを表示するためのボタンです
4	スケールバー	現在表示している地図の縮尺に合ったスケールバーが表示されます

3.1 レイヤリスト

レイヤリストのボタンをクリックすると、地図で使用するレイヤがリスト形式で表示されます。レイヤリストに登録されたレイヤは、背景地図、図形レイヤの順に地図表示されます。そのため、リストの下位に登録されているものが、背面に表示されます。



以下に、レイヤリストの部品及び機能を紹介します。



表 3.1-1 レイヤリスト

No	部品名称	機能
1	レイヤリストの表示／非表示	チェックすると、レイヤリストの表示／非表示が切り替わります。
2	レイヤの表示／非表示	チェックすると、選択したレイヤの表示／非表示が切り替わります。

3.2 ツールバー

ツールバーの部品名称及び機能を紹介します。



表 3.2-1 ツールバー

No	部品名称	機能
1	図形選択	[i]ボタンをクリックすると、図形選択モードになり、選択した地物の属性が表示されます。
2	計測	[計測]ボタンをクリックすると、任意計測モードになり、地図上の距離が計測できます。
3	全体表示	[E]ボタンをクリックすると、任地図上のすべてのデータが表示されるように地図がズームアウトします。

4 操作方法

本章では、各部品に応じた、地図の機能及び操作方法を紹介します。

4.1 地図の操作

地図の操作では、拡大/縮小を行って地図の縮尺を変更させたり、任意の場所に移動させることが可能です。

4.1.1 指を使った操作

地図の操作では、主に指を使います。基本的な地図の操作は以下の通りです。

表 4.1-1 索引図

No	機能	操作イメージ	操作方法
1	地図の移動		地図をスライドすると地図が移動します。
2	地図上の特定エリアを拡大		地図を任意の位置でタップすると、地図が拡大表示されます。
3	地図の回転		画面を二本指で触れたまま、回転したい方向へひねると、地図が回転します。 ※回転後は[↑]ボタンをタップすることで元に戻ります。
4	任意の位置で地図を拡大		画面を二本指で広げると、地図が拡大表示されます。
5	任意の位置で地図を縮小		画面を二本指で縮めると、地図が縮小表示されます。

4.1.2 ナビゲータを使った操作

ナビゲータは地図の左上に表示され、地図を拡大縮小できる機能を提供します。

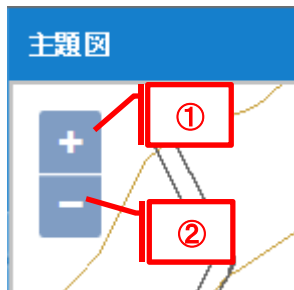


表 4.1-2 ナビゲータを使った操作

No	部品名称	機能
1	ズームイン	[+]ボタンをタップすると、地図の中央を中心に拡大されます。
2	ズームアウト	[-]ボタンをタップすると、地図の中央を中心に縮小されます。

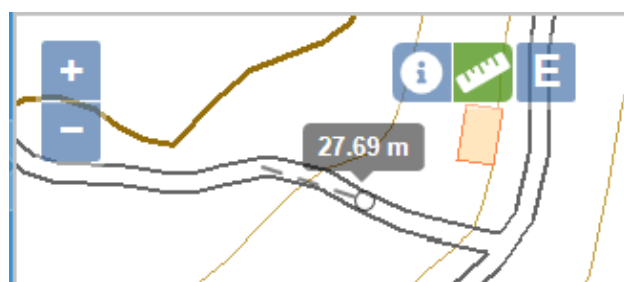
4.2 距離計測

距離計測では、任意のライン図形を描画して、描画した経路の距離を計測します。

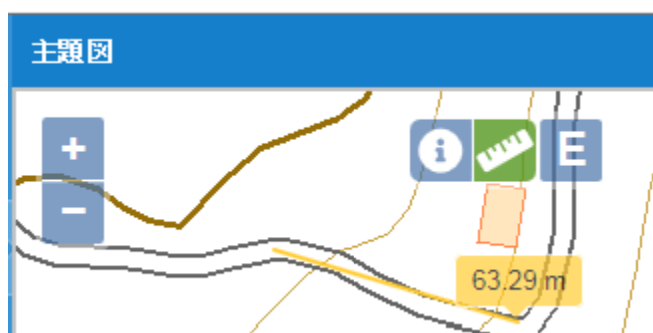
距離計測の手順は以下の通りです。



1. ツールバーの[計測]ボタンをクリックし、選択状態にしておきます。



2. 図形描画モードに変更するので、地図上で始点をタップし、経路をたどりながら目的地をタップしてください。
目的地をタップすると、2点の位置の間に黒い点線の経路が表示され、地図上に距離が表示されます。



3. ダブルタップすると、描画が終了し、経路の図形及び距離が表示されます。